

南丹教育局 NEWS

第32号

南丹美術工芸パートナーズスクール事業が始まりました!

吉富小×木彫刻

7月2日(月)、南丹市立吉富小学校では京都伝統工芸大学校の学生を講師に招き、彫刻入りのオルゴール制作が始まりました。

6年生16名がそれぞれの小学校生活6年間の思い出をもとに描いた下絵をオルゴールの木枠に書き写した後、彫刻刀の使い方や彫り方を教えていただきました。

ほとんどの児童が久しぶりに彫刻刀を使ったため、曲線や細かい部分の彫刻に苦戦しているようでした。先生から「木目に沿って彫りや」「この向きが彫りやすいで」とアドバイスを受けながら、真剣な面持ちで彫り進めました。



下山小×陶芸

京丹波町立下山小学校では、5・6年生の26名が7月13日(金)から全3回の予定で陶芸に挑戦します。

第1回目の今回は、NPO法人京都匠塾の長井先生から手びねりによる茶碗づくりを教えてくださいました。

参加する児童全員が今までに陶芸の経験がなく、最初は「難しいかな〜?」と不安そうでしたが、最後まで集中力を切らすことなく“自分だけの茶碗”を作り上げました。また、早く作った児童が周りの友達に教える場面も見られました。



◆南丹美術工芸パートナーズスクール事業とは??

南丹地域には、伝統工芸を学ぶことで有名な京都伝統工芸大学校や、府内で唯一の普通科第Ⅲ類芸術系をもつ亀岡高校があります。これら大学校や高校と小学校が連携を深め、学生や高校生が小学校に出向いて伝統工芸や美術を教えることで、美術工芸教育の推進を図ろうとする南丹地域ならではの取組です。今年度の指定校は、上記2校のほかに亀岡市立吉川小学校、南丹市立園部第二小学校の計4校となっています。

◆第6回京都丹波美術工芸教育展が開催されます

南丹地域で学ぶ児童・生徒・学生たちによる絵画等の作品を展示する『京都丹波美術工芸教育展』が、10月20日(土)～21日(日)に南丹市国際交流会館で開催されます。多数のご来場をお待ちしております。

